

日本地衣学会 No.185

ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

目次

会務報告	739
日本地衣学会評議員会（メール会議：2025年4月26日～5月9日） 議事録／坂田 歩美	739
日本地衣学会評議員会（2025年5月10日，オンライン）議事録 ／坂田 歩美	740
日本地衣学会第24回総会（2025年5月10日，オンライン）報告 ／坂田 歩美	743
第44回青空地衣教室（千葉市昭和の森，2025年2月24日）に参加 して／谷川 寛典	744

会務報告 *Reports of the JSL Activities*

日本地衣学会評議員会（メール会議：2025年4月26日～5月9日）議事録

Report of the JSL Councilors' Meeting by E-mail, 26 Apr. - 9 May 2025 / by SAKATA Ayumi

>>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

開催期間：2025（令和7）年4月26日（土）～5月9日（金）

参加者（敬称略）：（議長）坂東誠，（評議員）甲斐久博，河崎衣美，木下靖浩，小峰正史，清水公德，中嶋裕之，（会長）木下薫，（幹事）坂田歩美，小杉真貴子，（編集委員長）綿貫攻

* * *

日本分類学会連合が一般社団法人国立沖縄自然史博物館設立準備委員会の賛助団体会員に加盟することに関して、審議が行われました。

審議の結果、議決権を有する審議参加者8名中6名の賛成・同意を以って承認されました。

日本地衣学会評議員会 (2025年5月10日, オンライン) 議事録

Report of the JSL Councilors' Meeting (Online), 10 May 2025 / by SAKATA Ayumi

>>>>>>> 坂田 歩美 : 庶務幹事

開催日 : 2025 (令和7) 年5月10日 (土)

開催地 : オンライン

参加者 (敬称略) : (議長) 坂東誠, (評議員) 甲斐久博, 河崎衣美, 木下靖浩, 小峰正史, 清水公徳 (委任状), 中嶋裕之, (会長) 木下薫, (庶務幹事) 坂田歩美, (会計幹事) 小杉真貴子, (編集委員長) 綿貴攻

* * *

2025年5月10日 (土) に開催された評議員会で審議した今年度の事業計画案 (十予算案) などが以下の通り承認されました。

I. 2024年度事業報告

1. 会員数は, 2024年12月31日現在, 166名 + 2団体 (一般104, 学生19, 海外一般25, 海外学生8, 団体2, 名誉10) で前年度末より1名増加した。

2. 以下の報告が承認された。

(1) 主催大会, 観察会

① 第23回大会 : 小杉真貴子氏 (自然科学研究機構 基礎生物学研究所) を大会委員長として, 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 (愛知県岡崎市) にて2024年11月16日 (土) ~ 11月17日 (日) に開催された (参加者35名, 講演等 : 一般講演14題, 招待講演3題, 招待講演終了後, 自然科学研究機構 基礎生物学研究所で懇親会を開催) 。

② 第23回学会主催観察会 : 開催しなかったが, 第43回青空地衣教室を第23回大会終了後, 原田浩氏を講師として岡崎公園にて実施した。

(2) 総会

第23回総会を2024年7月13日 (土), オンラインの形式で開催した。2024年1月8日 (月) ~ 17日 (水), 1月29日 (月) ~ 2月16日 (金), 2月28日 (木) ~ 3月1日 (金), 3月22日 (日) ~ 4月1日 (月), 6月17日 (月) ~ 25日 (火) に開催された評議員会 (メール会議) と7月13日 (土) に開催された評議員会 (オンライン会議) での報告事項, 審議事項, 承認事項について報告した。

(3) 学会誌等の発行

- ① 学会誌 Lichenology : 第23巻1号 (2024年5月31日発行), 2号 (2024年11月30日発行) 。
- ② ニュースレター : 174号 (2024年2月9日), 175号 (3月21日), 176号 (4月25日), 177号 (5月22日), 178号 (5月30日), 179号 (12月2日), 180号 (12月12日), 181号 (12月23日) を発行, それぞれホームページで公開。

(4) 委員会の活動

① 地域活性化委員会

- ・第43回青空地衣教室 : 第23回大会終了後, 原田浩氏を講師として岡崎公園にて実施した。
- ・第16回秋田ワークショップ : 開催を検討したが, 実施しなかった。

② 学術交流委員会

- ・自然史学会連合 : 2024年6月29日 (土), 総会開催, 坂田歩美氏が出席した。今年度分の

会費は昨年度支払い済み。

・日本分類学会連合：2024年1月6日（土）、総会とシンポジウム開催。木下会長・坂田歩美氏が出席した。

・日本菌学会対応：2024年5月17日（金）～19日（日）に第68回大会がハイブリッド形式で八戸ポータルミュージアムほかで開催された。また、2024年9月29日（日）に菌類観察会（奈良フォーレ）が矢田山遊びの森（奈良県大和郡山市）及び近畿大学奈良キャンパス周辺で開催された。

・その他：日本植物学会への対応については、引き続き事務局で検討。

③ ホームページ運営委員会：学会誌・ニュースレターなどの過去および未掲載の情報を掲載し、常に最新情報を会員へ提供できるように努めた。また、ウェブサイトが安全であることを保証するためのSSL証明書を設定した。

④ 国際学会対応委員会：担当を検討中。

⑤ 日本地衣類誌編纂委員会：「日本の地衣フロラ解明プロジェクト」から名称を変更した（ニュースレター179号の記事を参照）。図鑑改定の一環として「日本地衣類誌」等をLichenologyに投稿、あるいはその検討をした。ウェブ図鑑は、千葉県立中央博物館のデジタルミュージアムのコンテンツ「日本の地衣類（ウェブ図鑑）」等、「地衣成分」を更新した。学会HP内にある「日本産地衣類のDNAバーコーディングのためのデータベース」の充実を図った。チェックリストの改定作業を進めた。

II. 2024年度決算報告・監査報告

報告は承認された。

III. 入・退会承認

入会および退会者について承認された。

IV. 2025年度事業計画

1. 主催大会、観察会

(1) 第24回大会：甲斐久博氏（九州医療科学大学）を大会委員長として、2025年11月22日（土）～23日（日）に九州医療科学大学（宮崎県延岡市）で開催予定。

(2) 第24回学会主催観察会：2025年10月18日（土）～19日（日）に長野県小諸市小諸懐古園と長野県東御市湯の丸高原を候補地として開催準備中。

2. 総会

(1) 第24回総会を5月10日（土）にオンラインで開催した。

(2) 第24回大会総会を11月22日（土）開催予定。

3. 印刷物発行

(1) 学会誌 Lichenology：第24巻1号（2025年5月12日入稿、5月31日発行予定）、2号（2025年11月頃発行予定）。

(2) ニュースレター：182号（2025年2月4日）、183号（2月21日）、184号（4月4日）を発行、それぞれホームページで公開。次号以降はホームページで逐次公開を予定。

4. 委員会（各委員長）

(1) 地域活性化委員会

・第44回青空地衣教室は2025年2月24日（月・祝）午後1時に昭和の森（千葉市）で開催。

・第45回青空地衣教室は2025年5月18日（日）に銚子市海岸（千葉県銚子市）で開催予定。

・第46回青空地衣教室は第24回大会の前または後に開催予定。

- ・第16回秋田ワークショップ（秋田県立大学）は検討中。

(2) 学術交流委員会

- ・自然史学会連合：2025年6月15日（日），総会開催予定。坂田歩美氏が出席予定。
- ・日本分類学会連合：2025年1月11日（土），総会とシンポジウム開催。小杉真貴子氏・坂田歩美氏が出席。
- ・日本菌学会：2025年5月17日（土）～5月18日（日）に第69回大会を千葉大学で開催予定（前日の16日（金）は米国菌学会・韓国菌学会との国際合同シンポジウムを予定）。また、9月27日（土）～28日（日）に静岡県にて菌類観察会が開催予定。
- ・その他：日本植物学会については小杉真貴子氏に対応をお願いする。

- ## (3) ホームページ運営委員会：引き続き、学会誌・ニュースレターなどの過去および未掲載の情報を掲載し、常に最新情報を会員へ提供できるように努める。また、サーバのプログラムのバージョンアップを行い、セキュリティの強化を図る。

- ## (4) 国際学会対応委員会：担当を検討中。

- ## (5) 日本地衣類誌編纂委員会：図鑑改定の一環として「日本地衣類誌」等の Lichenology への掲載を進めていく。千葉県立中央博物館のデジタルミュージアムのコンテンツ「日本の地衣類（ウェブ図鑑）」、「地衣成分」等、並びに学会 HP 内の「日本産地衣類のDNAバーコーディングのためのデータベース」の充実を図っていく。チェックリスト（第2版）の準備作業を進める。これらの内容を推進するため委員会メンバーの見直しを行う。

5. 学会運営等

(1) 会員数

- ・2024年12月31日現在：166名+2団体（一般104，学生19，海外一般25，海外学生8，団体2，名誉10）
- ・2025年4月22日現在：167名+2団体（一般104，学生20，海外一般25，海外学生8，団体2，名誉10）

V. 2025年度予算案

本予算案は承認された。

VI. 審議事項

1. 評議員会（メール会議：2025年3月3日～12日）報告

今年度の総会・大会・観察会の開催および内規・会則の改正に関して、審議が行われました。議題は以下のとおりでした。

議題1) 第24回総会（オンライン）の日程等について

議題2) 第24回大会の日程等について

議題3) 観察会の本年度日程等について

議題4) 日本地衣学会会則第7条の改正と入会申込書の変更について

各議題の審議結果は以下のとおりでした。

議題1) 第24回総会（オンライン）の日程等について

第24回総会は2025年5月10日（土）

にオンラインで実施することが承認されました。

議題2) 第24回大会の日程等について

第24回大会は2025年11月22日（土）・23日（日）に九州医療科学大学（宮崎県延岡市）で実施することが承認されました。

議題3) 観察会の本年度日程等について

本年度 1 回目の観察会を 2025 年 10 月 18 日（土）・19 日（日）に長野県、本年度 2 回目の観察会を第 24 回大会の前または後に宮崎県延岡市付近で実施することが承認されました。

※第 24 回大会の前または後に開催される観察会は青空地衣教室として行うことになりました。

議題 4) 日本地衣学会会則第 7 条の改正と入会申込書の変更について

学生会員の退会手続きや通常会員への変更がなされないまま音信不通になることが多いことから、日本地衣学会会則の「第 7 条 会員は、次の事由によって会員資格を失う。」に「(4) 学生会員は入会時に記入した卒業年度を超えたとき」を追加するとともに、「日本地衣学会 通常会員 入会申込書」のひな形を一部変更する（卒業年度の記入欄などを設ける）ことが承認されました。

以上 4 議題における各承認は、いずれも議決権を有する審議参加者 8 名（議長・評議員・会長）全員の賛成・同意を以ってなされました。

2. 評議員会（メール会議：2025 年 4 月 26 日～5 月 9 日）報告

日本分類学会連合が一般社団法人国立沖縄自然史博物館設立準備委員会の賛助団体会員に加盟することに関して、審議が行われました。

審議の結果、議決権を有する審議参加者 8 名中 6 名の賛成・同意を以って承認されました。

3. 定例評議員会（オンライン会議：2025 年 5 月 10 日）報告

2025 年度事業計画と予算案について審議が行われました。

審議の結果、議決権を有する審議参加者 7 名（議長・評議員・会長）と委任状提出者 1 名（評議員）全員の賛成・同意を以って承認されました。

さらに、今後の検討事項を共有しました。共有した今後の検討事項は、以下のとおりです。

- ・海外会員についての人数確認と名簿の整理。
- ・海外会員の会費の徴収方法についての検討。
- ・大会前後の青空地衣教室の日程。
- ・Lichenology の印刷代と送料などの値上げによる経費の増大に対する対策。

日本地衣学会第 24 回総会（2025 年 5 月 10 日、オンライン）報告

Report of the 24th General Meeting of the JSL (Online, 10 May 2025) / by SAKATA Ayumi

>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

日本地衣学会第 24 回総会を 2025（令和 7）年 5 月 10 日（土）、オンラインにて開催いたしました。坂田歩美庶務幹事が当日を含め今年度中に開催された 3 回の評議員会での報告事項、審議事項、承認事項な

どについて報告いたしました。

皆様のご協力を得まして、滞りなく総会を終了することができました。この場を借りて御礼申し上げます。

第44回青空地衣教室（千葉市昭和の森，2025年2月24日）に参加して

My Impression for the 44th Outdoor School on Lichens (Chiba Showa-no-mori Park, 24 Feb. 2025) / by TANIKAWA Hironori

>>>>>>> 谷川 寛典：明治薬科大学

この度千葉市昭和の森で行われた青空地衣教室に参加させていただきました谷川と申します。私は大学で地衣に含まれる化学成分に関する研究を始め、卒業後も時折大学に通い研究を続けています。青空地衣教室の開催は2019年以来ということで参加を楽しみにしておりました。

今回の青空地衣教室では、ウメノキゴケ属の葉状地衣類や、ハナゴケ属の樹状地衣類、チャシブゴケ属の痂状地衣類など、様々な種類の地衣類を観察することができました。千葉駅から30分程の場所で、これほ

どたくさんの地衣類を観察できるとは思っていませんでしたので驚きました。いつか観察したいと思っていたコアカミゴケを観察することができたのは思わぬ収穫でした。

原田先生には自分のような初学者にも分かりやすく解説していただき、大変勉強になりました。特にナミガタウメノキゴケの特徴的な形態についての解説は印象に残りました。

また機会があれば参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

◆原稿募集

本誌は、会員からの原稿を随時募集しています。地衣類にまつわるエピソード、思い出、あるいは地衣類に関する写真とタイトル、簡単な説明文だけでも受け付けます。電子メールにて次のアドレス宛に投稿御願います：
bandomakoto@aa6.mopera.ne.jp（坂東 誠）

●複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体からの許諾を受けてください。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会。

Tel: 03-3475-5618. Fax: 03-3475-5619.

E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the Japanese Society for Lichenology.

Except in the U.S.A.: Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC).
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052
Japan. Tel: 81-3-3475-5618. Fax: 81-3-3475-5619.
E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

In the U.S.A.: Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

●Newsletter from the Japanese Society for Lichenology, no. 185, pp. 739 - 744: eds. Bando M., Kawasaki E., Tanaka K., Ueda N., published by the Japanese Society for Lichenology, 12 Jun. 2025.

日本地衣学会ニュースレター185号

発行日：2025年6月12日

編集：坂東誠・河崎衣美・田中慶太・上田菜央

発行者・発行所：日本地衣学会

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

千葉県立中央博物館内

©2025日本地衣学会 (© 2025 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。